



平成29年〈2017年〉3月
第 26 号
発行 仙台市連合町内会長会
〒980-0802 仙台市青葉区二日町1番23号 仙台市役所二日町第四仮庁舎2階 電話 022-214-3810 http://www.sendai-sirentyoukai.com

ごあいさつ



会長 吉川 時 夫

町内会の皆様には日頃から住みよいまちづくりに努力されておりますことに敬意を表したいと思います。

東日本大震災から6年が経過しました。市は宅地の復旧、復興公営住宅の建設の完了をみて、再建先での新しいコミュニティづくりなども含めて、引き続き被災された方々の生活再建を

ごあいさつ



仙台市長

奥 山 恵美子

仙台市連合町内会長会の皆様には、日頃から本市の市政運営に対し、格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、東日本大震災の発生から6年を迎えようとしておりますが、本市では市民協働による復旧・復興が着実に進んでまいりました。

支援していくということですが、町内会としても協力してまいりたいと思います。昨年熊本地震、各地の豪雨被害、糸魚川市の大火など災害の多い年でした。今年こそ平穏な年であるよう願っております。

熊本地震につきまして、市内の多くの町内会から寄せられた見舞金を、12月21日に熊本市を訪ねお届けしてまいりました。さて、昨年6月念願の宮城県自治会連合会が設立さ

この間、町内会の皆様には、被災された方々との交流事業や、新たなふるさとでのコミュニティづくりのサポートなどに、たいへん大きな役割を担っていただいたところでございます。こうした復興事業が節目を迎える時期に、今後の新たな飛躍を見据え、仙台市連合町内会長会が中心となりまして、県内市町村間の自治組織の情報交換を図るために、昨年6月には宮城県自治会連合会が設立さ

れました。これで県内の自治会の横の連絡・連携が取りやすくなります。スタートは仙台市、白石市、利府町、川崎町の2市2町ですが、さらなる発展を期していきたいと思っております。

11月10日には16年ぶりに全国自治会連合会宮城県仙台大会が仙台国際センターを会場に開催されました。北は北海道、南は沖縄の全国各地から900名を超える町内会・自治会の方々が参加され、仙台・宮城ならではの催事に、参加された皆さんからお礼の言葉をいただきました。

れ、11月には全国自治会連合会宮城県仙台大会を盛大に開催し、全国へ仙台の元気な姿を発信されました。また、昨年の熊本地震では、早期の復旧、復興を支援されるために、市内のたいへん多くの町内会から集まった370万円余りの義援見舞金を、熊本市の自治協議会にお届けされたこと伺っております。

このような、町内会の皆様の素晴らしい取り組みを、たいへん頼もしく思っているところでございます。本市としましても、地域

だきました。この大会の開催にあたりましては、全国自治会連合会、県・市の支援、多くの企業・団体、地区連合町内会、単位町内会から多額の協賛金を頂戴しました。お礼申し上げます。

本会は、後記(3頁)の6つの重点事項を掲げて活動を進めてまいりました。引き続き課題解決の努力を続けてまいりたいと思っております。

結びに各町内会のみならずのご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。ごあいさつといたします。

コミュニティの中核となる町内会に對しましては、役員の高齢化や担い手不足などの課題の解決に向け、貴会の知見を伺いながら引き続き協働で取り組んでまいりたいと考えております。

町内会の皆様には、住民と行政の架け橋として、仙台のまちづくりに今後ともご協力を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

結びに、貴会のみならずのご発展と、会員の皆様のご健勝をご祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

仙台市連合町内会長会

平成28年度活動状況

▼定期総会

6月1日午後、市内パレスへいあんにおいて定期総会を開催しました。

当日は議事に先立ち連合町内会活動に功労があった2人の会員に会長表彰がありました。(関連記事11面)



定期総会

議事は、柿沼長町地区町内会連合会長を議長に選出して行い、平成27年度事業報告、収支決算報告、監査報告、平成28年度事業計画、収支予算、宮城県自治会連合組織加入に関する議案とあり承認されました。
総会には、会員114名中112名(委任状含む)が出席しました。

▼会員研修会

総会に引き続き、会員研修を行いました。

今回は、「各区連合町内会長協議会の活動概要と当面の課題」をテーマに掲げ、各団体の代表から、区の特性を生かした活動の展開状況と、各々が抱える課題を発表していただき、その内容を共有しました。



会員研修会

- ◎発表者
 - 青葉区 渡邊剛伯
 - 副会長 井上範一
 - 宮城野区 井上範一
 - 副会長 近藤忠美
 - 若林区 近藤忠美
 - 会計理事 近藤忠美
 - 太白区 山口 強
 - 副会長 山口 強
 - 泉区 山口 強
 - 副会長 山口 強
 - 副会長 傳野貞雄
- 研修会には、会員と市職員等102名が出席しました。

▼会員懇談会

会員研修会終了後、市長や市民局長、各区長等をお迎えして会費制による懇談会を開催し、情報交換と懇親を深めました。

▼役員会

役員会を5月18日、10月12日、2月15日に開催しました。

〔第一回〕

・総会議案及び運営

〔第二回〕

- ・前期反省と後期の進め方
- ・全国自治会連合会宮城県仙台大会について
- 〔第二回〕
- ・平成29年度事業計画・予算の骨格について



役員会

▼正副会長会

正副会長会を毎月及び臨時に開催しました。

- 【今年度の主な議題】
- ・定期総会、会員研修会

▼市長と正副会長の懇談

7月6日と12月7日に正副会長会メンバーが市長を訪問し懇談しました。



市長と正副会長会の懇談



正副会長会

- ・県自治会連合組織設立
- ・全国自治会連合会宮城県仙台大会
- ・活動費のあり方検討方法
- ・安全・安心街づくり計画
- ・協働によるまちづくりの基本方針
- ・今後の町内会の加入率と行事参加率の向上策
- ・市等の審議会委員の推薦表彰候補者推薦など

社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会

誰もが安心して暮らすことができる
福祉のまちづくりをめざして

仙台市青葉区五橋 2-12-2
☎223-2010 (代)
<http://www.shakyo-sendai.or.jp>

仙台市社協

地域と共に。

七十七銀行

しちじゅうしち <http://www.77bank.co.jp/>

平成28年度重点事項の進捗状況

6項目の重点事項の進捗状況について報告します。

注 仙台市連合町内会長会を本会、区連合町内会長協議会を区連協、地区連合町内会を地区連と略します。

▼防災・減災、支え合いを主軸とする地域づくり推進

東日本大震災の経験から学び取った、地域主体の災害対応のあり方をもとに、「防災・減災を地域づくりの基軸とすること」。また、近年、介護者等を地域の中でサポートし合うシステムづくりが求められ、「支え合い」も重要性を増したことから、このことも地域づくりの基軸に加わりました。

さらに大雨や河川氾濫への対応も求められています。

町内会活力向上策の第一期検討結果として得られた「地域内連携強化による地域課題解決」が重要であり、地域全体で①地域課題②様々な情報③今後の地域づくりの目標や計画を共有しやすい連携パターンを比較検討して対応していくことにしています。

▼人材育成システムモデル試行による町内会活動の担い手の育成支援

町内会活動の担い手、特に役員のなり手不足やスキルアップ、やりがいにつながるかなどは、積年の課題です。

町内会活力向上策の第二期検討結果として得られた「人材育成システム試行版」及び「同モデル事業交付金要綱」により、区連協、地区連における、地域特性や町内会規模に応じたいくつかのモデル事業への取り組みを通じて、本試行版の有用性や持続可能性の検証を行えるように努めています。

▼町内会加入率・行事参加率の向上策の推進

仙台市の町内会の加入率は、平成元年度以降低下傾向にありました。また、行事への参加状況は、あまりよくわかりませんでした。そこで、町内会活力向上策の第三期として、「町内会加入率・行事参加率の向上策」を検討しました。その結果、「基本的な取り

組み」として、本会、区連協、地区連ごとに平成35年度までを第一次とし、その後5年ごとにそれぞれの目標値を掲げその達成に向けて努めていくことにしました。

▼全国自治会連合会、他都市自治会連合会との連絡提携の強化

町内会活動をめぐる様々な問題・課題の効果的な解決のために、全国規模として国内33の都道府県自治会連合組織が加入している全国自治会連合会、大都市共通の課題等の解決のための政令指定都市連合会との交流、そして、宮城県内各市町村間の連携・協力の場として宮城県自治会連合会の場と機会を活用しています。(関連記事5・6頁)

▼区連合町内会長協議会相互の連絡協定の推進

5つの区連協は本会の構成基盤です。区においては区の特長や事情に応じて独自かつ主体的な運営が行われていますが、正副会長会や研修会、懇談会などを通じて縦・横(区間)の関係の効果的な連絡協定に努めています。

▼今後の本会の活動費のあり方に関する検討

近年に至り、宮城県自治会連合組織の設立や全国自治会連合会において指導的立場に立つなど、周辺環境が大きく変化している一方、近年には消費税のアップが見込まれることなどから、事業のあり方や経費調達方法、経費削減策などを検討する必要があることから、各区連協代表者による検討組織を設置し検討を行っています。

熊本地震災義援見舞金

昨年4月に発生した熊本地震からの早期の復旧・復興を願い、市内の多くの有志の地区連・単位町内会からの大きな協力を得て、昨年12月21日、吉川会長が熊本市を訪問し、義援見舞金を届けました。

金額は3,708,277円。熊本市を通して95の校区自治協議会等に届けられました。



人から人、心から心へ — 冠婚葬祭のことなら

(株) あいあーる

冠婚葬祭から快適生活まで **あいあーる**

防犯講座開催 より安全な街「仙台」を目指して！

高齢者や主婦などが被害にあう**特殊詐欺**が多発しています。

- ★「会社のお金が入ったカバンを失くした。今日中にお金が必要だから用意してくれないか」という「オレオレ詐欺」
- ★「医療費の還付金があります。書類を自宅に送っていますが見ていませんか」という「還付金詐欺」
- ★携帯電話に「未納料金が発生している。」「1億円が当たりました。」等のメールが届き、電子マネーの購入やカード番号を求められる「架空請求詐欺」

町内会、老人クラブ対象の出前講座を**無料**で行っています。原則平日の9:00~16:00(ご相談に応じます。)

連絡先 仙台市防犯協会連合会 022-214-4261

全国自治会連合会
「宮城県仙台大会」開催



大会式典

11月10日(木)午後、6年ぶりに仙台市国際センターにおいて全国大会が開催されました。当初予定されていた三重県の辞退に伴う臨機の開催でした。それでも、東日本大震災の際に全国各地から受けた大きな支援への恩返し、宮城県自治会連合会の誕生記念、という2つの大義・好機だったほか、前回はなかった宮城県自治会連合会の参画、宮城県、そして、仙台市内の多くの町内会や企業・団体の支援があつての開催となりました。

▼大会式典

第一部の大会式典会場となった大ホールには北は北海道、南は沖縄県まで、全国から900名を超える町

内会・自治会長、役所職員、来賓が参集。

開会に先立ち、歓迎を込めて聖ドミニコ学院小学校児童約40名によるオープニングコーラスが披露され、その後昨年から全国自治会連合会副会長に就任している吉川時夫大会実行委員長(本会会長)からの開会のことばをもつて開会。

鈴木光二会長挨拶↓村井県知事挨拶↓奥山市長挨拶↓内閣総理大臣メッセージ披露↓総務大臣(代理)祝辞↓全国自治会連合会表彰↓大会宣言↓叙勲受章者紹介↓次期開催地(大阪府東大阪市)挨拶↓閉会のことばと続きました。

▼活動発表



活動発表

宮城県の表彰者は、仙台市5名、白石市6名、利府町5名合計16名でした。

続いて、通算31回を数える大会として初めて「全国7ブロックの特色ある活動発表」が行われました。今回は6つの部門の中から、次の発表がありました。

◆北海道ブロック

「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」

(社)北海道町内会連合会
主 査 吉村美由紀

◆東北ブロック

「東日本大震災から学んだ地域防災」
仙台市連合町内会長会
庶務理事 菅井 茂

◆関東ブロック

「希望が持てる老後を目指して」
宇都宮市緑が丘地区連合会
会 長 金田 貞夫

◆中部ブロック

「遠州灘防潮堤建設と交通事故ワースト1脱出作戦」
浜松市自治会連合会
会 長 齋藤 正

◆近畿ブロック

「日本一安全で安心して暮らせるまちを目指して」
京都府八幡市自治連合会
会 長 上原 嘉昭

◆中国・四国ブロック

「造山古墳を活かしてふるさとづくり」

岡山市加茂学区連合町内会
会 長 定廣 好和

◆九州・沖縄ブロック

「要援護者さんと共に早期に避難行動」
大分県日田市吹上町自治会
会 長 行村 孝

▼交歓会

午後6時から展示棟で開催された交歓会では、県内特産の食材に舌鼓を打ち、「仙台すずめ踊り伊達の舞2016」「さんさ時雨」「多賀城太鼓」「雄勝町伊達の黒船太鼓」「奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊」のアトラクションに興じ、都道府県を越えた豊かな交流が和やかに行われました。



交歓会

▼現地視察

翌日、仙台市内、白石・蔵王、東松島・松島、石巻の4コースに分かれ、名勝地や震災対策施設(避難タワー)、メモリアル施設等の視察が行われました。

【全国大会の感想(寄稿)】

次期全国大会開催地
全国自治会連合会副会長
東大阪市自治協議会
会 長 松浦 隆

平成28年11月10日に開催された標題の大会について、大変素晴らしい大会に参加できたことをうれしく思います。平成29年の大阪府東大阪大会はよりレガシーを感じる大会を目指します。

仙台国際センターというすばらしい施設を提供していただいたこと、またたくさんの方のスタッフの方に感謝を申し上げます。

全国自治会連合会副会長

岡山県自治会連合会
会 長 目黒宏平

復興への確かな歩みと、震災の爪痕や記憶を語り継ぐ場所を見学し、地域住民の間で育まれる絆の大切さを再認識しました。



せんだい3.11
メモリアル交流館見学

宮城県自治会連合会 活動報告

▼設立経緯

各都道府県に市長会や町村会があり、この全国組織があるほか、全国知事会があり、団体間の連絡調整や連携、自団体の円滑な運営や地方自治の振興発展が図られていますが、町内会・自治会も全国自治会連合会や都道府県自治会連合会を構成しています。

しかし、宮城県自治会連合会は設立されておらず、県内の横の連絡は全く取れていませんでした。

平成24年6月20日に、全国自治会連合会から、東北地区の加入率アップの働きかけがあったことで、県内の連合組織づくりが進みました。翌年8月の県内全市町村の実態・意向調査から始まり、その後、事務局・役員レベルの情報交換会等が重ねられた中、27年9月に有志市町の設立準備会が結成。都合3回の準備会協議を経て、12月に設立準備資料が完成。そして、県内市町村の最終意思確認を経て、仙台市連合町内会長会、白石市自治会連合会、利府

町行政区長会、川崎町行政区長会の2市2町の団体により、昨年6月14日の設立に至り、同月28日開催の全国自治会連合会第一回理事会で承認されました。

○設立総会

6月14日午後、仙台市内において設立総会が開催。会則や規程、平成28年度事業計画や予算、役員、全国自治会連合会宮城県仙台大会実行委員会会則などが決まりました。

総会には、代議員25名が出席したほか、30名を超える傍聴者等が出席しました。

総会終了後、宮城県知事及び仙台市長の代理等を招いて設立祝賀会が盛大に開催されました。

設立総会



設立祝賀会

○全国自治会連合会宮城県仙台大会開催

設立間もない宮城県自治会連合会の大事業として、「平成28年度全国自治会連合会宮城県仙台大会」の開催がありました。本会役員全員で、実行委員会を構成し、主管を務めた仙台市連合町内会長と一致結束して、都合3回の実行委員会をもって、大盛会に導きました。(4ページ参照)

○表彰候補者選考・推薦

自治会・町内会活動の功労者について、①春・秋の叙勲、②総務大臣表彰、③全国自治会連合会表彰があり、このうち①②は、全国自治会連合会が推薦母体ですが、③を含め、宮城県自治会連合会で候補者を推薦できるとなっています。

今年度は、同会規程による選考委員会（正副会長で構成）で、各団体から提出された候補者名簿をもとに選考された方々が、それぞれの榮譽に浴しました。

○熊本地震災義援金

昨年4月に発生した熊本地震に対し、全国自治会連合会の呼び掛けに応じて3万円を支出しました。

○宮城県重要施策・事項説明会

▼初代役員紹介

- 宮城県政との協力関係を構築していくため、3月16日に「宮城県重要施策・事項説明会」を開催しました。
- 会長 吉川 時夫 (仙台)
- 副会長 佐藤いわ子 (仙台)
- 副会長 鈴木 恒秋 (白石)
- 副会長 岡崎 昭二 (利府)
- 副会長 小原 迪 (川崎)
- 会計 島田 福男 (仙台)
- 理事 樋口 稔夫 (仙台)
- 理事 堀江 俊男 (仙台)
- 監事 米竹祐一郎 (白石)
- 監事 酒井 隆志 (利府)

《寄稿》

宮城県自治会連合会設立に思う。

白石市自治会連合会 会長 鈴木恒秋

白石市自治会連合会は、昨年創立60周年を迎えました。この記念すべき年に、仙台市連合町内会長会のご尽力により、宮城県自治会連合会が設立され、全国自治会連合会に加入できたことは、誠に喜ばしく、今後の県内自治活動の発展だけでなく、白石市の自治会運営や「まちづくり」を進めるうえでも、大変有意義なものと考えます。

土木一式・とび大エコンクリート・舗装

有限会社 小松建設

〒989-3125

仙台市青葉区下愛子字二本松 13

電話番号 022-392-2209

オフィスのワークスタイルをご提案します。



OA機器・オフィス家具・事務用品
オフィスのプランニング・内装工事

仙台トーホー事務機株式会社

TEL 272-2081 (代) FAX 272-2068

青葉区
連合町内会長協議会

平成28年度活動状況

△総会

平成27年度事業・決算報告や平成28年度事業・予算案などが原案通り承認されました。(5月26日)

△新任町内会長研修会

約70人が参加。青葉区役所職員や現役町内会長が講師として、町内会活動にかかわる制度や事例を紹介しました。(6月27日)

△青葉区町内会長研修会

約300人が参加。「地域防災に女性の力を活かす」「中高生のための防災リーダー講座から」をテーマに開催しました。(10月18日)

△町内会会員研修会

約100人が参加。「外国人観光客を仙台へ」「直下型地震の仕組みとその影響」「SBL養成・支援事業」をテーマに開催しました。(12月6日)

△移動研修会

「中山街づくりセンターの活動紹介」をテーマに開催しました。(2月6日)

△担当理事活動

・防災：防災訓練視察および地域防災活動の事例紹介しました(情報共有)。
・コミュニティ：冊子を配布し、マンションのコミュニティ形成の働きかけを実施。

連合会の活動を通して
商店街の発展を

東一番丁連合会
会長 濱 宏一郎

仙台市内中心部7商店街振興組合(三栄会)のうち、東一番丁の3商店街で連合会を組織し、会員は約280名で運営されています。定例の理事会や一番町で働く社員の交流パーティ、商店街先進地視察などを通し、町内相互間の親睦融和を図るとともに東北第一の繁華街としての恒久的維持発展に寄与することを目的としております。



イベントで賑わう
一番町の商店街

住みやすい環境で
老若男女が楽しく集う

木町通学区連合町内会
会長 鈴木 幸夫

我が木町通学区連合町内会は15町内会が加入し、総世帯数は約4550です。ほぼ仙台市中心地に位置し、木町通小学校・仙台第二中学校区エリアです。金融機関や交通網が整備されており、老若男女が楽しく集える、とても住みやすい環境にあります。



第42回木町通学区民
親睦大運動会

【宮城管内町内会長連絡会】
平成28年度活動状況

△総会

平成27年度の事業報告・収支決算報告、平成28年度の事業計画案・収支予算案並びに役員を選任について、原案どおり承認されました。(5月17日)

△市長を囲む懇談会
作並温泉ホテルグリーン

グリーンを会場に、奥山市長と管内町内会長59名が市政について意見交換しました。(7月2日)

△町内会長移動研修会

48名が参加しました。災害の時などに自衛隊との効果的な協力体制が整えられるように陸上自衛隊神町駐屯地を視察。また、慈恩寺の重要文化財となっている建築物、彫刻等、朝日町ワイン城を視察し、観光資源の活用等について学びました。(9月28日)

△町内会会員研修会

西仙台病院の医師を講師に迎えて「地域で見守る認知症」をテーマに、仙台北警察署交通課を講師に迎えて「シニア世代の笑顔を守るために」をテーマに開催しました。(2月9日)

地域が一体となる事業で
活性化に取り組み

愛子地区連合町内会
会長 根本 武久


この地域は公共施設に恵まれた宮城地区中央にあり、錦ヶ丘連合自治会発足に伴い、平成27年に再編成された愛子地区の4町内会をつくる約2650世帯の

連合会です。通年の防災訓練や夏まつり、敬老祝賀会、運動会などの事業を行っており、今後も地域の活性化に取り組みんで参ります。



多くの来場者で盛り上がった夏まつり

信頼と笑顔をのせて。



愛子観光バス株式会社

宮城野区
連合町内会長協議会

平成28年度活動状況
△総会

平成27年度の事業報告、収支決算報告、平成28年度事業計画案、収支予算案が原案どおり承認されました。(4月13日)

△新任町内会長研修会

36名の参加。前半は、グループホームよもぎ塾所長の蓬田氏を講師として、認知症の理解とその対応について講演いただきました。後半は、「町内会活動のガイド」を基に、各種助成制度の説明や、質疑応答等を行いました。(7月6日)

△移動研修会

作並の観光交流施設「ラサント」の運営についての講演等を予定していましたが、台風の影響により中止となりました。(8月31日)

△連合町内会長移動研修会

秋保にて開催。広瀬市民センターの加藤館長を講師として、田んぼアートを通じた地域の絆づくりについて講演いただきました。また、各地域の課題等について意見交換を行いました。(11月30日～12月1日)

榴岡の新しい風

榴岡地区町内会連合会

会長 及川 勇

榴岡地区町内会連合会は、仙台駅東口から東は宮城野貨物駅手前、北は東北本線の南側小田原地区、南は新寺通り一本手前の通り北側一帯で28町内会約6700世帯を有する連合会です。

30年来の区画整理が平成27年度に完了しました。

平成27年4月1日、駅東交流センターがオープンしました。区画整理に伴いアンパンマンミュージアムの東隣りの市有地800㎡の利活用が検討されています。平成22年4月に発足しました仙台駅東第二地区まちづくり懇話会において、市有地800㎡の利活用について交流の場づくりを念頭に、多目的ホール、多目的広場を基に施設計画を進めてまいりました。施設概要は、建物165㎡、多目的室2部屋、広場は400㎡です。利用状況ですが平成27年度、会議室1、会議室2、広場の合計利用回数が442回、平成28年度は推定ですが、550回と

前年比124%と順調に推移しています。センター運営資金は、利用代金による運営となります。初年度赤字覚悟でありましたが、わずかですが黒字となり関係者一同安堵しています。地域内の各団体の活動に利用していますが、自前のセンターである事、又運営に地域をあげて参加している為、センターを盛り上げようとの意識も高く、交流が活発となり、新しい絆が生まれ、育とうとしています。

榴岡地区は街並みの整備が進み、新旧住民が混在し生活も多様化してきています。こうした現状を踏まえ、これからの榴岡地区のまちづくりのあり方や活性化づくりを検討するため、平成28年仙台市地域力創造支援事業を活用した、「榴岡地区エキサイティング事業」

実行委員会を榴岡市民センター内に設置しました。26名の実行委員を中心に、寺子屋歴史編と寺小屋福祉編で活動中です。

開催場所が駅東交流センター・徳泉寺など身近なところと、町内会をはじめとする地域団体の協力で住民参加も多く、毎回好評で、活動の手応えを感じています。それぞれ年3回開催予定です。

12月3日には仙台サンブラザで、仙台市長奥山恵美子氏をお招きして「榴岡地区まちづくりシンポジウム」の特別基調講演「市民協働によるまちづくり」とパネルディスカッション「明日につながる榴岡のすがた」の二部構成で開催しました。



榴岡地区まちづくりシンポジウム

苑 斎
清 月 記

—元気100倍！笑顔がいっぱい！—

SENDAI ANPANMAN CHILDREN'S MUSEUM & MALL

仙台アンパンマンこどもミュージアム&モール

仙台 アンパンマン 検索

仙台市宮城野区小田原山本丁101-14 TEL:022-298-8855

若林区
連合町内会長協議会

平成28年度活動状況

△総会

5月27日(金)開催。平成27年度の事業報告、収支決算報告、監査報告、平成28年度の事業計画案、収支予算案について審議し、承認されました。

△新任町内会長研修会

6月29日(水)、19名の新任町内会長が参加。「町内会活動の手引き」の紹介と、「地域で支えあい元気でいるために」と題し、障害高齢課と家庭健康課保健師を講師に研修を行いました。

△町内会長移動研修会

9月30日(金)、77名が参加。大崎市内の有備館や鳴子ダムを視察し、仙台とのつながりや、土木遺産について学びました。



有備館にて

地域懇談会と防災訓練

南小泉地区町内連合会

会長 野上 忠志

今年度開催しました「地域懇親会」で、第一部では、地下鉄東西線開通後の交通体系再編に向けての要望、若林区中央市民センター別棟改築工事進捗状況と周辺環境整備についての報告及び意見交換を行いました。第二部では、各ブロックから提出された10件の質問への回答と意見交換を行い、認識を深めました。



防犯の啓発活動

災害時に学区内住民の安全・安心を確保するために、従来までは南小泉中学校との共催で行っていた防災訓

練を、今年度から地域内三つの小学校区(南小泉・古城・遠見塚小学校区)毎に地域防災連絡協議会を立ち上げ、迅速な避難や円滑な避難所運営等を目指し実施しました。特に、古城小学校区では、昨年度から古城小児童の他八軒中学校全生徒も参加し、一・二・三年生は運営委員としても参加するなど、災害時には貴重な戦力として大いに活躍をして頂けるものと期待しています。

あの時を忘れずに新たなまちづくりを

七郷地区町内会連合会

会長 菊地 榮司

六年前、七郷地区の荒浜では多くの尊い命と財産、平穏な生活が失われました。七回忌にあたる本年は、地震発生時刻に荒浜海岸の祈りの塔前で慰霊法要を執り行い、ご参集の皆様と御霊の安らかなることを祈りながら、震災の事実と経験を風化させず、教訓を後世に伝える責務を共にしたところでありませう。



荒浜海岸祈りの塔前にて

七郷地区は防災集団移転や復興公営住宅の建設に加え、区画整理事業や地下鉄東西線開業等により、平成30年頃の人口は約三万人になると予想されており、将来を見据えた新しいまちづくりが急務となっております。

大切なのは、そこに住まう人々のつながり(絆)です。これからも、安心安全で心がかよい合うまちづくりを目指し、七郷が育んできた文化伝統・気風と震災の教訓を新旧住民で共有し、次代を担う子供たち孫たちに伝え、家庭と地域、学校等で協力と連携を深めながら、連合会一同力を尽くして参る所存です。

あしたをつくる、チカラになりたい。

荘内銀行

荘内銀行は宮城県内に **15** 支店 **15** カ店 住宅ローン **7** スクエア **7** カ店

お気軽にご来店ください!

各種サイン・展示会・イベント・ディスプレイ・店舗内外装
企画デザイン・設計・製作・施工

株式会社 オオウチ工芸

■本社住所 〒984-0014 宮城県仙台市若林区六丁の目元町3番8号 TEL 022-286-1515 (代)
FAX 022-286-2254 (営業部、管理部) FAX 022-286-2256 (製作部、デザイン部)

■東京営業所 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-22-17 TOCビル 4F 40-1号室
TEL 03-6417-9727 FAX 03-6417-9728

■展装事業部 〒984-0037 宮城県仙台市若林区蒲町20-8
TEL 022-286-1321

URL <http://ouchi-k.com>

太白区
連合町内会長協議会

平成28年度活動状況

△総会

5月13日、いとう会館にて開催。27年度事業報告・収支決算報告、28年度事業計画案・収支予算案の議案を提出し、承認されました。

△新任町内会長研修会

7月1日、太白区役所において、新任町内会長51名の参加を得て開催。「町内会活動の手引き」による町内会の役割や各種助成制度等についての研修と、4つのグループに分かれての町内会活動や運営に関する意見交換を行いました。

△全体会

今年度は、6月16日、10月3日、1月27日に開催。事業の実施内容について活発な意見交換が行われました。

△移動研修会

10月30日秋保地区にて開催。「町内会活力向上策の推進」と題して、長町地区町内会連合会 柿沼会長の講話と、グループ討議を行い、現状や課題等について意見交換を行いました。

中田地区の「お宝マップ」

中田地区町内会連合会
会長 川村 祐毅

中田地域全体の活気ある町づくりをテーマに「中田地区未来づくりプロジェクト」を立ち上げ、中田地域を四地区に分けて魅力を伝える地図「お宝マップ」を作りました。

このマップはそれぞれ四つの地区の伝統や歴史遺産、自然環境、商店といった見どころをカラー写真にコメントを付けて紹介している。中田地域のまち歩き等に活用するなど地元をもっと知ってもらいたいと思っております。

マップづくりは中田地域の四つの町内会連合会から、それぞれ「お宝マッププロジェクトチーム」を編成して、その土地の特色を掘り出す等、地図の作成に取り組みました。

マップは「中田西部」「中田」「中田中部」「東中田」の四種類があり、折り畳んで持ち歩けます。各地区に約二十カ所のお薦めスポット、まち歩きモデルコース、恒例行事等を載せてい

ます。

また、四地区では、「お宝マップ」を活用したまち歩きを実施しており、参加者から自分が住んでいる地域も歩いてみたい等、好評を得ており、今後も継続して中田の魅力を伝えたいと考えております。



お宝マップ活用街歩き

各団体との連携

八木山南連合町内会

会長 高橋 庄一郎

八木山南連合町内会は、昭和54年4月に結成されました。

町内会活動は地域性を同じくする第一、第二、第三町内会が一体となり、連合町内会として活動しています。

当連合町内会の最大の行事は「八木山南夏まつり」で、今年40回目を迎え、盛大に実施されました。また町内会・地区社会福祉協議会等合同で、「要援護者共

助体制づくり」に取り組んでいます。

その他敬老会、交通安全街頭指導、まちぐるみ清掃、福祉交流会（餅つき大会・芋煮会）、サロン活動（民謡同好会・カラオケの会等の発表会）等を実施しています。

中学校区の八木山連合町内会と連携して「仙台八木山防災連絡会」や「八木山地区まちづくり研究会」等を発足して活動を広げ、「八木山市民センターまつり」等を実施しております。

小学校区の鈎取地区とは「合同総合防災訓練」を実施し、「八木山南コミュニティセンター祭り」等で交流を深めております。

地域の各種団体との連携を一層強化し、「心のふれあう明るく住みよいまちづくり」を進めていきたいと考えております。



八木山南夏祭り

仙台市連合町内会・太白区長町4丁目6-11

いとう会館

〒982-0011 太白区長町4丁目6-11
TEL 247-4719 FAX 247-4791

各種ご宴会・ご会合・お食事

五十席 居酒屋

〒982-0011 太白区長町4丁目7-15
TEL 248-0738(代)

—電気配線工事一式—

工業電機産業

仙台市太白区茂庭字合ノ沢北 18-1

TEL 022-281-2373

オフィス・オートメーション & オフィス・アメニティ

赤井沢

QA & QA

本社営業部 仙台市太白区長町五丁目3-3
TEL 249-2121 FAX 249-2128

□長町店 TEL 247-8848	□大和町店 TEL 238-0543
□雨宮店 TEL 233-7077	□富沢店 TEL 246-7771
□六丁の目店 TEL 390-1123	□TOTO'S赤井沢 TEL 304-1666

(ザ・モール) 仙台長町3階

泉区
連合町内会長協議会

平成28年度活動状況

△総会

平成27年度事業報告・収支決算報告書、平成28年度事業計画案・収支予算案が原案どおり承認されました。(5月12日)

△新任単位町内会役員研修会

62名参加。当協議会会長が講師として、町内会運営について講演しました。

また、当協議会発行の「町内会活動の手引き」を基に、区担当課等から支援制度等について説明がありました。(6月16日)

△単位町内会長研修会

泉区内の単位町内会長をされている方々を対象に、仙台市博物館主幹兼芸芸普及室長の菅野正道氏を講師にお招きし、「ふるさと泉の歴史をたずねて」と題してご講演いただきました。

仙台城では、正月の門松を根白石から献上された材料で作ったなど、根白石は伊達政宗の「お気に入り」の土地だったことや、大正

年間に幻の鉄道計画があったことなど興味深い郷土の歴史を知ることができました。

受講された方々からは、「初めて知ることが多く有意義だった」「続編を開きたい」などの感想が寄せられました。(9月23・24日)

△連合町内会長研修会

八戸市役所を訪れ、八戸市連合町内会連絡協議会の中川原会長から活動内容や課題等の説明を受け、意見交換を行いました。八戸市は、人口約二十三万人の中核市で、各町内会・自治会は本市と同様に任意団体として全469団体ありますが、加入率は56%と低く、毎年低下している状況にあります。



連合町内会長研修会

加入率の低下や役員の手不足等共通する課題を

共有し、解決に取り組む必要性から連絡協議会を平成24年2月に設立し、「町内会加入促進チラシ」の作成配布や「町内会加入促進月間(9月)」を設け加入率向上に取り組んでいると説明がありました。

意見交換では、当区の高い町内会加入率が注目され、互いの取組み状況など有意義な情報交換を行うことができ、充実した研修会となりました。(10月24・25日)

清潔で明るく安全安心な街づくりを目標に

八乙女連合町内会

会長 板橋 輝雄

八乙女連合町内会は、七つの町内会で構成され約3200世帯が会員となっております。

昭和62年仙台市営地下鉄南北線が開業し、八乙女駅が北の始発駅になったことから、通勤・通学の利便性が良く、集合住宅が次々建設されました。

地下鉄八乙女駅があり、仙台北環状線・県道仙台北泉線等が通っている交通の要衝であることから、交流人

口も多く、防犯・防災への関心が高いので『安心して生活できる街づくり』を目標に活動を進めているところです。また、管内諸団体との連携強化に取り組んでおります。



地域安全運動 青パトによる管内全域街頭活動



黒松市民センター主催の防災プロジェクト 簡易トイレの組み立て



環境施設の見学会

心に響くセレモニー

花さいだん
HANASAIIDAN

0120-873-910

本社 022-303-8731

24時間 365日いつでも対応いたします

仙台市内6会館
フローラルプラザ
山原町子
中台宮愛
桜ヶ丘長命ヶ丘
提携会館
市民ホール北中山

あなたを、いい毎日と、結びます。

お部屋探し 入居希望

株式会社 **山一地所** 御相談は

http:yamaichi-j.co.jp

仙台中央店 仙台市青葉区中央1丁目6-18 山一仙台中央ビル1階 022-393-9311

アバマンショップ泉中央店 仙台市泉区泉中央2丁目13-3 022-373-1118

アバマンショップ仙台若林店 仙台市若林区伊在字東通51 022-349-8011

特集 町内会を支える若い力、女性の力

開かれた「町内会」へ 花壇大手町町内会 理事 柳谷 理紗 (31)

20歳で花壇大手町と出会って早10年。都市計画道路予定地跡につくられた「まちなか農園藤坂」の取り組みをきっかけに、まちと人の魅力に惹かれ移り住んだ。「若い力を町内会に活かして」と、誘われるまま町内会役員となった。最近片平地区の防災行動マップや町内会50周年記念誌の製作など広報を担当。また、町内外の若手で道路予定地跡の法面の原っぱを「のりっぱ」と呼び、野外映写会や子ども遊び場を開催している。



のりっぱで行われた映写会

はじめは一度関わったからには…と責任感の方が強

かったが、段々と同年代の移住者や役員が加わり、楽しさが増した。関わるほどに、地域を影ながら支えてくれている人が見えるようになった。

①間口が開かれていること(目的に応じた外部組織との連携)、②既存枠にとらわれず、若者に挑戦の機会を与え任せること。この二つを備えた自治組織は魅力的で、関わってみようかと思わせてくれる。そこに、その地に住むからこそその地域課題への洞察力と、情報の展開力を活かせば、町内会は息を吹きかえし、楽しく安心して暮らせるまちの力になるのではないだろうか。

○町内会を盛り上げよう！ 朝日プラザ幸町町内会 青年部長 新田 光 (47)

子供たちにも町内会に参加しやすい楽しい行事や関わりもつともってもらいたい、何よりも町内会を盛り上げたいという気持ちから昨年4月に「朝日プラザ幸町町内会青年部」を立ち上

げた。町内会会長に設立趣旨を説明し、内諾をもらい総会にて承認された。

賛同した部員の意見を踏まえ、無理せず、力まず、できる範囲で計画立案し、8月に第1回「花火大会(手持ち)」を実施するに至った。会場では、部員のアイデアでかき氷とフランクフルトを振る舞い、特に子供たちには夏の良き思い出になった。

また、10月には住民の皆さんからバザー用品を提供いただき「朝プラバザー」銘打って実施し、売上げを町内会へ寄付した。



青年部バザー

計画した行事はいずれも好評であった。今後も住民同士のコミュニケーションの場となるイベントを計画し、子供たちが将来町内会を担う時に自然と関わりが持てる一助となる役割を持てればと願っている。

受章・受賞者紹介

長年のご功績が認められ、次の方々を受章(賞)の栄に浴されました。誠におめでとございまして。

▼旭日単光章 (地方自治功労)



武田 篤夫さん
青葉区
元桜ヶ丘七丁目
町内会長



橋川 光男さん
宮城野区
館町二丁目
町内会長



島田 福男さん
青葉区
川平団地
町内会長



庄子 静雄さん
青葉区
下町町内会長

▼全国自治会連合会表彰 橋川光男(宮城野区)

館町二丁目町内会長
庄子静雄(青葉区)
下町町内会長



袖澤 勝義さん
青葉区
上川前町内会長



山口 強さん
太白区
茂庭台ダイア会
町内会長




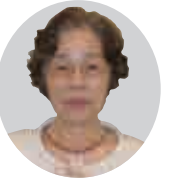
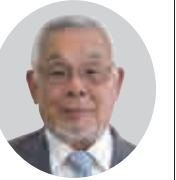



坂入 幹雄さん
宮城野区
朝日プラザ幸町
町内会長

▼仙台市連合町内会長会表彰



柿沼敏万会長(左:長町)
高橋庄一郎会長(右:八木山南)

区 名	青 葉 区	宮 城 野 区	若 林 区	太 白 区	泉 区	 仙台市の自治組織
区連合町内会長協議会 会長	 鳥田 福男	 吉川 時夫	 佐藤いわ子	 堀江 俊男	 樋口 稔夫	
連 合 会 数	38連合会	13連合会	9 連合会	23連合会	31連合会	114連合会
町 内 会 数	508 (475)	215 (209)	177 (168)	272 (262)	209 (197)	1,381 (1,311)
加 入 世 帯 数	118,604 (115,795)	72,502 (72,163)	51,029 (50,274)	79,864 (78,228)	79,072 (75,149)	401,071 (391,609)
総 世 帯 数	159,263	91,258	62,923	99,408	90,782	503,634
加 入 率	74.5%	79.4%	81.1%	80.3%	87.1%	79.6%

注1 平成 28 年 6 月 1 日現在

注2 上段の数はすべての町内会数・世帯数、（ ）は連合町内会に加入している町内会数・世帯数

委員長	菅井 茂	若林区
委員	齋藤和 平	青葉区
委員	坂入幹 雄	宮城野区
委員	遠藤幸 雄	若林区
委員	鈴木公 至	太白区
委員	小金澤 佳史	泉区
監事	袖澤勝 義	青葉区
監事	庄子 稔	青葉区
監事	小金澤 佳史	青葉区
監事	小野 諄一	青葉区
監事	傳野 貞雄	青葉区
監事	塚本 進	泉区
監事	鈴木公 至	泉区
監事	高橋庄 一郎	太白区
監事	野上忠 志	若林区
監事	坂入幹 雄	若林区
監事	橋川光 男	若林区
監事	井上 範一	宮城野区
監事	七井英 雄	宮城野区
監事	齋藤和 平	宮城野区
監事	渡邊剛 伯	宮城野区
監事	今野 均	宮城野区
監事	庄子 静雄	青葉区
監事	山口 強	太白区
監事	菅井 茂	若林区
監事	堀江俊 男	太白区
監事	島田福 男	青葉区
監事	佐藤い わ子	若林区
副会長	樋口 稔夫	泉区
副会長	吉川 時夫	宮城野区
会長		

仙台市連合町内会長会

(平成 28 年 9 月 1 日現在)

【広報委員会活動】
 広報委員会は、各区連合町内会長協議会から推薦された5名ずつの委員と協力員(事務局職員)、仙台市連合町内会長会事務局員等2名の合計13名で構成されています。
 9月、12月、1月の計3回の委員会で活発に議論を重ね、編集・広告募集・校正・等を行い、発行に漕ぎ着けています。

【編集後記】
 「市連長会だより」第26号をお届けします。
 東日本大震災から丸6年となり、あすと長町の仮設住宅も撤去され、沿岸部には避難タワーも6カ所出来上がり震災復興は着実に進んでいます。
 本会にとりまして昨年は、「宮城県自治会連合会」の設立と、全国自治会連合会の「全国大会」開催という大きな事業を実施しました。今回はこれらの記事を掲載しましたので、拡大冊子となりました。本号発行にご協力いただきました方々に心より感謝申し上げます。
 (広報委員長 菅井 茂)



田舎料理とかけ流し牛乳風呂

旅館 山菜荘

気軽な雰囲気、のんびり寛げる宿

982-0241 仙台市太白区秋保町湯元字薬師 20
☎ 022-398-2646

医療法人 松田会

松田病院

理事長 松田 恵三郎

仙台市泉区実沢字立田屋敷17-1

TEL 022-378-5666